

流行性角結膜炎(はやり目)に注意しましょう!



県内の患者数

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	0	2	百日咳	0	0
RSウイルス感染症	8	7	ヘルパンギーナ	62	74
咽頭結膜熱	9	6	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	39	28
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	49	54	急性出血性結膜炎	0	0
感染性胃腸炎	284	204	流行性角結膜炎(はやり目)	74	34
水痘	7	5	細菌性髄膜炎	0	0
手足口病	151	144	無菌性髄膜炎	1	1
伝染性紅斑(りんご病)	33	22	マイコプラズマ肺炎	4	8
突発性発しん	31	23	クラミジア肺炎	0	0
			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0

報告が多い感染症

- 感染性胃腸炎
- 手足口病
- 流行性角結膜炎

大きな流行が発生又は継続しつつある地域

- 手足口病: 菊池、山鹿、熊本市、天草
- 伝染性紅斑: 人吉、八代
- ヘルパンギーナ: 天草
- 流行性角結膜炎: 熊本市

保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)

保健所名	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
熊本市保健所		1		23	55	2	59	4	9		16	5		63		1	3			
山鹿保健所					12		8		1		1	2	*	*						
菊池保健所			5	9	69	2	28	5	7		11	1		5						
阿蘇保健所					3	1	1					1	*	*						
御船保健所					14		1				1		*	*						
八代保健所				1	33	2	7	9	2		2									
水俣保健所					7		2		3		1	1	*	*						
人吉保健所				2	9		15	9	1		4	16	*	*			1			
有明保健所				2	52		15		6		5	12		3						
宇城保健所		7	3	5	24		5	2	1		3	1	*	*						
天草保健所			1	7	6		10	4	1		18			3						
計	0	8	9	49	284	7	151	33	31	0	62	39	0	74	0	1	4	0	0	0

年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)

インフルエンザ定点	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上	
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小児科定点年齢	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20歳以上							
RSウイルス感染症	8	0	1	6	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0							
咽頭結膜熱	9	0	2	3	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	49	0	1	0	3	6	3	6	7	2	5	4	10	0	2							
感染性胃腸炎	284	5	27	45	43	30	17	16	22	15	14	7	23	4	16							
水痘	7	0	0	1	2	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0							
手足口病	151	1	21	81	27	11	4	3	2	0	1	0	0	0	0							
伝染性紅斑	33	0	0	3	4	1	3	6	6	3	5	0	2	0	0							
突発性発しん	31	2	13	14	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
ヘルパンギーナ	62	0	12	17	10	11	1	5	2	1	1	0	2	0	0							
流行性耳下腺炎	39	0	0	1	3	7	10	5	1	4	6	1	0	0	1							
眼科定点年齢区分	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上		
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	74	0	2	7	4	4	1	1	5	4	1	1	1	3	7	14	3	7	6	3	3	
基幹定点年齢区分	合計	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70歳以上					
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
マイコプラズマ肺炎	4	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

流行性角結膜炎(はやり目)に注意してください

今週の報告数は74件で、7/6~7/12の週以降増加しています。保健所別では、熊本市が警報レベルを超えています。年齢別では、30~39歳が全体の18.9%、0~5歳は25.7%を占めています。全国との比較では、先週の県内の一定点当たりの患者報告数は全国より6倍多い報告数でした。

流行性角結膜炎は、夏を中心に発生が多く、年齢では1~5歳を中心とする小児に多いが、成人も含み、幅広い年齢層にみられます。白目の部分が赤くなる、涙が多く出る、目やにが出る、まぶたが腫れる、などの症状が出ます。

両目に症状が出る場合が多いのですが、片方だけのこともあります。ある特定の型のアデノウイルスに感染することが原因で、ウイルスのついた手で目を触ることで感染(接触感染)することが多いので、予防には手洗いが有効とされています。

感染力が強く、感染した人の使用したティッシュペーパー、タオル、洗面器等からウイルスが広がると考えられています。

赤ちゃんや小さなお子さまなどでは、重症化することがあります。症状の見られる場合には、早めに医療機関を受診しましょう。

